



大島地域公民館だより 第268号

令和6年3月発行
発行：大島地域公民館
館長：矢吹善雄
TEL・FAX：923-9287

3月というのに例年に増してずいぶん春めいてきました。大島地区の皆様には、元気にお過ごしのことと思います。今年度は、昨年5月よりコロナによる感染症が5類となりましたので、地域の球技大会や文化祭を小規模ながら4年ぶりに開催することとなり、地域の皆様のご協力により、どちらの事業も滞りなく実施されました。

令和6年度は、今年度以上に行事や事業が開催できるようになると思われます。大島地区の皆様のたくさんのご参加をお待ちしております。

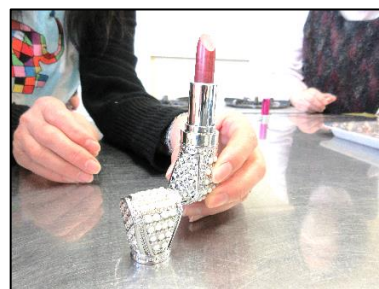
公民館の事業もコロナ感染症発生前と同様の規模で開催しております。必要に応じて、マスクの着用や手指の消毒を行い、事業や行事にぜひご参加ください。



第7回ビビットくらすを開催しました！

2月1日（木）第7回「ビビットくらす」を開催しました。テーマは、「アロマリップをつくろう」と閉講式です。講師の阿部先生に丁寧にご指導いただき、ミツロウ・キャンデリラワックス・ココナツオイル等を溶かし、一人一人がお気に入りの香りを加えてリップを作りました。最後に、素敵なケースに入れて仕上げることができました。とても楽しく学びました。

その後、今年度1年間の活動を振り返り、活動を終了しました。来年度もたくさんの方のご参加をお待ちしております。



「魅力再発見 郡山の歴史」講座を開催しました！

1月24日～2月28日までの中で計5回、歴史講座を開催しました。講師は歴史研究家の岡田峰幸先生です。今回は奈良時代の「安積采女」・平安時代の「疫病と信仰」・室町時代の「篠川御所」・戦国時代の「郡山合戦」・江戸時代の「宿場町 郡山」の内容をお話しいただきました。



わかりやすくまとめられた資料をもとに、よく通る声で、流ちょうに話される岡田先生の姿に参加者全員がひきつけられてしまいます。来年度も歴史講座を開催する予定ですので、楽しみにお待ちしております。ご参加いただいた皆さんありがとうございました。

回覧

「はじめます！ SDGs おおしま★ラボ」を開催しました！

～ 今できることから始める これ以上の気候変動をとめるために ～ 「何もしなければ 何も変わらない 動き出そう」をスローガンに講座を開催しました。2月27日は、「家庭ごみの軽量作戦！！」について郡山市3R推進課職員の方からお話をいただきました。郡山市は、年間約30億円をかけて、ごみを処分していること、リサイクルプラザでは手作業で資源物を分別していること等を教えていただきました。分別のルールを守って、資源物を集積所へ出すことがとても大切であるとわかりました。



3月4日は「話そう！私のSDGsな暮らし」という内容で、参加者の皆さんが日ごろ取り組んでいるSDGsにつながる取り組みを披露していただき、みんなで情報を共有することができました。地球にやさしくできるところから少しずつ取り組んでいきたいと思いました。

和式トイレが洋式化され、自動手洗い装置が設置されました



1階と2階の女子トイレの和式トイレがどちらも自動洗浄便座で洋式化されました。流す際には、便座の蓋をおろしてから水を流し、丁寧にお使いください。

また、トイレの手洗いがすべて自動水栓となりました。ハンドルをひねる必要

がなく、蛇口下に手を差し出すと自動で水が出ます。

非常階段がきれいに塗装されました

本館西に設置されている非常階段（2F会議室西のベランダから外へ避難する階段）の錆を落とし、きれいに塗装されました。2階からの非常時の避難には、1階の室内ホールに降りるか、今回きれいにいただいた非常階段を使用するようになります。



※ 次号の大島地域公民館だより269号は4月25日ころ発行予定です。

※ 駐車場での車同士の接触事故がありました。駐車場が狭いので、周りや側溝に十分に気を付けて駐車をお願いいたします。節車にもご協力ください。